# 発言通告書（総括表）

令和８年第４回定例会　**代表質問**

| No. | 発　言　者 | 発　言　事　項 | 発　言　要　旨 | 答弁を求める者 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 小野議員<br>（次世代） | 1. 基本構想と予算の関係性、政策の進捗の可視化について | (1)予算、重点施策など理解しやすいが、進捗も分かりやすい視える化を。第 4 次基本構想実現ダッシュボードまたは行政経営ダッシュボードなど進捗の視える化について見解をうかがう。 | 区長<br>教育長<br>関係理事者 |
| | | 2. 障害者施策第 5 次障害者基本計画および「障害福祉計画に係る基本指針」における地域生活への移行と居住選択について | (1)意思決定支援を軸にしたニーズの把握について区の考えと取り組みをうかがう。<br>(2)他自治体事例を参考にどのような取り組みを進めるか区の考えを問う。 | |
| | | 3. 高齢化社会を支える地域社会の体制強化について | (1)介護サービスの需要増と質の向上に応える人材確保は急務。人の定着と新たな雇用について、本区で働く魅力づくりの必要性について考えを問う。<br>(2)オーラルフレイルから考える、高齢者が外食しやすい地域づくりについて。 | |
| | | 4. 子どもの学びと成長の支援について | (1)支援の選択肢として新たに加わったチャレンジスクールについて本区の考えをうかがう。 | |
| | | 5. 地域コミュニティと経済活性化の土台となる安全安心の確保に向けた取組みの進捗と今後の進め方について | (1)客引き対策の見直しについて。<br>(2)路上喫煙に対する過料の見直しについて。<br>(3)ごみのポイ捨て対策の強化について区の見解をうかがう。 | |

# 発言通告書（総括表）

令和８年第４回定例会　**代表質問**

| No. | 発　言　者 | 発　言　事　項 | 発　言　要　旨 | 答弁を求める者 |
|---|---|---|---|---|
| 2 | 池田議員<br>（自民党） | ・令和 9 年度予算編成について | ・方針に掲げた「必要な施策を先手先手で展開する」とは。8 年度に示された既存事業の見直しや EBPM の推進についての見解も伺う。<br>・調整三税の在り方を含む都区税制調整制度の見直しについて見解を伺う。 | 区長<br>教育長<br>関係理事者 |
| | | ・サイバーセキュリティ対策と DX の推進について | ・相次ぐサイバー攻撃や大規模な情報漏洩を踏まえ、現在の脅威をどのように認識し区民の個人情報と行政サービスをどのように守るのか。<br>・政府が打ち出した緊急対策をどのように受け止めているのか。<br>・安全性を重視しながらもどのように DX を迅速に推進していくのか。 | |
| | | ・第三の居場所について | ・学校や家庭以外にも安心して過ごすことができる「第三の居場所」の在り方について教育委員会の見解を伺う。 | |
| | | ・千代田の観光施策について | ・伝統文化の継承にも関連した、経済波及効果が期待される江戸城天守の再建について自治体としての見解を伺う。<br>・千代田区の観光大使制度の設立について。 | |
| | | ・防災拠点の整備について | ・平時は区民に有効な施設として活用し、自然災害や武力攻撃にも対応できるシェルター機能として活用できる避難施設の整備を。 | |
| | | ・環境美化の整備について | ・スマートごみ箱の今後の展開について。<br>・安全安心できれいなまちを目指したステッカーはがしや落書き消し作業への支援を、また手続きの簡素化について。<br>・食品ロス削減推進計画の進捗について。 | |

# 発言通告書（総括表）

令和８年第４回定例会　**代表質問**

| No. | 発　言　者 | 発　言　事　項 | 発　言　要　旨 | 答弁を求める者 |
|---|---|---|---|---|
| 3 | 富山議員<br>（自　民） | 1. 令和 9 年度予算編成と今後の区政運営 | ・令和 9 年度予算編成の基本方針と重点施策<br>・物価高騰への対応と区民生活の支援<br>・持続可能な財政運営と事業の見直しについて | 区　　長<br>教　育　長<br>関係理事者 |
| | | 2. AI 時代の行政改革と区民サービスの向上 | ・AI デジタル技術を活用した行政サービスの改革について<br>・プッシュ型行政サービスと申請手続きの簡素化について<br>・情報アクセシビリティの向上とデジタル格差の解消について | |
| | | 3. 誰もが住み続けられる住宅政策 | ・アフォーダブル住宅の供給促進について<br>・若者・単身者・子育て世帯等の居住継続支援について<br>・バリアフリー住宅の確保について | |
| | | 4. 誰もが安全で快適に移動できるまちづくり | ・ウォーカブルなまちづくりと環境の整備について<br>・大手町仲通りの横断歩道整備について<br>・九段坂の植栽帯と移動環境の改善について | |
| | | 5. 神田錦町福祉施設の整備と地域交流機能 | ・施設整備の進捗と今後の運営方針について<br>・入居者の選考基準と公平性の確保について<br>・地域共生社会の拠点としての施設のあり方について<br>・施設周辺のバリアフリーとアクセス環境について | |

# 発言通告書（総括表）

令和８年第４回定例会　**代表質問**

| No. | 発　言　者 | 発　言　事　項 | 発　言　要　旨 | 答弁を求める者 |
|---|---|---|---|---|
| 4 | 米田議員<br>（公　明） | 物価高騰対策と重点支援地方交付金の効果的な活用について | ・交付金の活用と東京都との役割分担<br>・中小企業・テナント事業者への周知と申請支援<br>・今後の区独自の物価高騰対策 | 区　　長<br>教　育　長<br>関係理事者 |
| | | 身寄りのない方等への支援と重層的支援体制の充実について | ・身寄りのない方や既存の支援制度につながっていない方への実態把握と、終活情報登録、入院・死後事務等の支援の充実について問う。<br>・また、高齢者あんしんセンター等の現場を支え、分野を横断したケース会議の実効性を検証するとともに、重層的支援体制整備事業の活用も含めた多機関連携と伴走型支援の強化について、区の見解を問う。 | |
| | | 災害時の受援体制と家庭備蓄支援について | ・人的受援体制の実効性向上<br>・必要人員の把握と応援要請人数の算定、早期の応援要請にむけた判断基準と手順を伺う。<br>・応援職員の受入れ環境<br>・受援訓練と計画の見直し<br>・家庭備蓄の実態把握と支援の拡充 | |
| | | サイバー攻撃への危機管理体制と DX の安定財源、区内中小企業への支援について | ・緊急要望への対応とセキュリティ対策の強化<br>・サイバー攻撃を想定した危機管理・業務継続体制<br>・DX・セキュリティ経費の中長期見通しと基金創設<br>・中小・零細企業への専門家による相談・伴走支援<br>・プッシュ型支援と国・東京都との連携 | |
| | | 区民の声とデータに基づく政策立案への生成 AI の活用について | ・EBPM と生成 AI を活用した事業案・予算要求の検証<br>・成果指標と費用対効果の検証<br>・職員主体の運用、人材育成と継続的な実施体制 | |